

重要文化財福山城伏見櫓移築元調査支援及び測量調査業務委託の
受託者に求める考え方について

重要文化財福山城伏見櫓は、京都伏見城からの移築建築物とされているが、京都伏見城はこれまでに2度再建されていることから、現存する福山城伏見櫓の元々の建築年代は特定されていない。そのため、福山城伏見櫓と京都伏見城松之櫓の関係性を示す情報を深化させ、伏見櫓の移築に係る経緯、状況をより明らかにする必要がある。

本業務は、本市が実施をする重要文化財福山城伏見櫓の調査について、京都市伏見区に所在する伏見城（現宮内庁書陵部桃山御陵）の現地調査（測量調査）及び調査支援を行うものである。

現地調査支援については、専門家調整及び現地調査に係る滞在対応（宿泊・移動）を確実に遂行できる実現性の高い提案を求めるものである。

現地調査（測量調査）については、城郭遺構の現況を把握するとともに、伏見櫓等の国宝指定に向けた情報収集を確実に遂行できる提案を求めるものである。